

第3回 安芸高田市甲田町活性化プロジェクト・6次産業化セミナー

開催日時：平成26年8月30日（土）

13時00分～15時30分

場所：安芸高田市 トペコおばら会議室

講師：中央サポートセンター 齊藤 温文

議題

1. あいさつ
2. 講師紹介
3. ひろしま農林漁業成長支援ファンドのご紹介

1) 「6次産業化」の目指すもの

6次産業化に期待される取り組み

2) 「広島6次産業化サポートセンター」の支援業務

○6次産業化サポートセンターの支援体制

<相談窓口の設置>

6次産業化に取り組む皆様のために、広島6次産業化サポートセンターに6次産業化相談窓口を設置し、常時相談を受け付けています。

<広島6次産業化サポートセンター（平成26年度）>

県は、6次産業化に取り組む農林漁業者等を支援するため、「広島6次産業化サポートセンター」を設置しました。

6次産業化に関する様々な相談に応じていますので、お気軽に御相談ください。

広島市中区大手町四丁目2番16号

電話：082-541-6192 メール：support@hsnz.jp

（サポートセンターの業務内容）

- 6次産業化に関する相談対応
- 「6次産業化・地産地消法」に基づく総合化事業計画の策定から認定取得までの支援（プランナーの派遣等）、認定後のフォローアップ
- 人材育成研修会の開催
- 異業種交流会の開催

<6次産業化に関する研修会>

県では、6次産業化を推進するために各種研修会を実施しています。参加募集については、県ホームページ等にて随時掲載しております。

○6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の認定状況

地域	総合化事業計画	研究開発・ 成果利用事業計画
北海道	8 (75)	0 (1)
東北	25 (142)	0 (2)
関東	29 (182)	0 (11)
北陸	7 (52)	0 (1)

東海	24 (104)	0 (0)
近畿	9 (202)	0 (2)
中国四国	7 (116)	1 (3)
九州	25 (169)	0 (3)
沖縄	5 (36)	0 (0)
合計	139 (1,078)	1 (23)

() は累計認定件数

注1：総合化事業計画

「総合化事業計画」とは、農林漁業経営の改善を図るため、農林漁業者等が農林水産物等の生産及びその加工又は販売を一体的に行う事業活動に関する計画をいいます。

注2：研究開発・成果利用事業計画

「研究開発・成果利用事業計画」とは、民間事業者等が、注1の事業活動に資する研究開発及びその成果の利用を行う事業活動に関する計画をいいます。

4. 事業構想の概要（見本）
5. 大麦（早乙女）の栽培と商品化
6. 6次産業化アンケート
7. 6次産業化の準備・スケジュール等
各自の業務分担、スケジュール
8. 質疑応答
9. 閉会

参加者：11名

講師：斉藤 温文

総評

大麦の栽培検討のため、9月中に五月女研究室長を安芸高田市甲田町に呼び勉強会を開催。
6次産業化の実施に向け各業務の担当者を選任する。

